



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22 年度 地区スローガン

活力と輝き

—ロータリーの基本を大切に—

創立 昭和32年4月19日
 会長 森川善隆
 会長エレクト 平田博也
 副会長 米田常彦
 " 辻田真海
 幹事 河村善一
 公共イメージ 豊田博樹



事務局 (例会場)

檀原市久米町 652-2 THE KASHIHARA 4F
 TEL/0744-28-2801 (直通)
 FAX/0744-28-2802
 E-mail/krc@jeans.ocn.ne.jp
 TEL/0744-28-6636 (ホテル)

例会日

金曜日
 12時30分~13時30分

Vol. 65 No. 15 (2021-22)
 2022 (令和4) 年 1 月 7 日 発行

1月は、「職業奉仕月間」(Vocational Service Month)です。

第 3105 回例会報告書

2021 (令和3) 年 12 月 23 日 (木)

—ガバナー公式訪問—

【あすかRC・やまとまほろばRCとの合同】

ホスト：やまとまほろばRC

司会 SAA・福岡成佳会員
 (やまとまほろばRC)
 R.song 奉仕の理想
 ソング・リーダー 河村喜太郎会員
 (やまとまほろばRC)

ゲ ス ト

国際ロータリー第 2650 地区
 ガバナー 馬場益弘様
 ガバナー補佐 甲村侑男様
 幹事長 谷内弘照様
 やまとまほろばRC 米山奨学生
 ムハマド アブドル コウユム ビン アブドル ラーマン君
 檀原RC 米山奨学生
 グォン・ティータイン・ヒュオンさん
 檀原RAC 会長 小川祐輝さん

出 席 報 告

会員 58 名
 (12/23) 出席者 37 名 出席率 67.27%
 (12/3 補正) " 43 名 " 78.18%

ニ コ ニ コ 箱

◎自祝金……………国際ロータリー第 2650 地区
 ガバナー 馬場益弘様、
 ガバナー補佐 甲村侑男様、
 幹事長 谷内弘照様
 ◎本日はよろしくお願ひ致します。
 ……………森川善隆会員
 ◎誕生日お祝い
 平田博也会員 (12/9) 辻村貴弘会員 (12/17)

会 長 挨拶

<ホストクラブ：やまとまほろばRC 池側義嗣会長>

皆様、こんにちは。私は本年度やまとまほろばロータリークラブの会長をしております池側と申します。よろしくお願ひします。



本日は、あすか、檀原、やまとまほろばロータリークラブの公式訪問、並びに合同例会の開催に際し、大変お忙しい中、馬場ガバナー、甲村ガバナー補佐、谷内幹事長様、ようこそ、お越し頂き誠にありがとうございます。ホストクラブとして3クラブを代表致しまして僭越ではございますが御礼申し上げ、ご挨拶させていただきます。

さて、ロータリー活動も、このコロナ禍の中で様々な制約を受け、事業も思うように出来ておりません。昨年度、松原ガバナーの公式訪問の懇談会で、ガバナーはコロナで事業が出来ない、出来ないではいけないのでアイデアを出し合って議論し、最後まで諦めずに取り組んでほしい、とおっしゃっておられました。知恵を、アイデアを出し、本来の奉仕活動をいかに進めていくか今後の大きな課題となっております。これからもコロナ感染拡大防止を最優先に考え、今年度RI会長の「奉仕しようみんなの人生を豊かにするために」そして、馬場ガバナーの「活力と輝き」のテーマを尊重し、今期提唱されております世界中のロータリアンが同じ日に、それぞれの地区で行う「地球環境保全プロジェクト」にも積極的に取り組んで参りたいと思います。

この後、ガバナーアドレスがございます。アフターコロナ時代に向け取り組むべき何かを見いだせる参考になればと言う思いで拝聴させていただきます。

最後に、馬場ガバナー様、甲村ガバナー補佐様、谷内幹事長様、そして、あすか、檀原、やまとまほろばロータリークラブの会員の皆様のご健康とご活躍を祈念いたしまして挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

「ガバナーアドレス」

— Governor's Address —

国際ロータリー第 2650 地区
馬場益弘ガバナー



檀原 RC 会員の皆様、あすか RC 会員の皆様、やまとまほろば RC 会員の皆様こんにちは。国際ロータリー第 2650 地区 2021-22 年度ガバナーを拝命致しました馬場益弘です。所属は京都西ロータリークラブです。

本日は歴史と伝統に輝く、森川会長様率いられる檀原 RC 様、高田会長様率いられるあすか RC 様と、池側会長様率いられるやまとまほろば RC 様でガバナーアドレスをさせていただくことを心から光榮に思っております。寒い中、各クラブ会長様お揃いで皆様方とともに玄関前にて心温かくお出迎えをいただきましたことにお礼申し上げます。

また、あすか RC 様は中川基成パストガバナー様を輩出されておられます。中川パストガバナー様には地区諮問委員としてご指導賜り、いつも心強く思っております。そして、地区運営におきましては多くの素晴らしい地区委員の皆様へ、ご支援とご協力をいただいておりますこと、心からお礼と感謝申し上げます。

今日は甲村ガバナー補佐と谷内幹事長と一緒に訪問させていただきました。一年間、誠心誠意、懸命に努めてまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

本年度のシェカール・メータ RI 会長のテーマは「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」です。そして、私のスローガンは「活力と輝き、ロータリーの基本を大切に」とさせていただきます。今日は、私にとって最も大切な公式訪問にてガバナーアドレスを皆様の前で述べさせていただけることに、あらためて心から感謝を申し上げます。公式訪問は、7 月 8 日に元 RI 理事・千玄室大宗匠ご出席のもと、京都南ロータリークラブから始まり、7 月は順調に 22 クラブを訪問させていただきました。しかしながらオリンピック開催と同時に緊急事態宣言が各地に発令され、2650 地区も京都府と滋賀県が含まれる事態となり、8 月 9 月は公式訪問を延期することが余儀なくされました。延期によって各クラブ様にはご迷惑をおかけしておりましたが、この様に念願の公式訪問が再開できたことは、私にとってこの上ない喜びであり心から感謝申し上げます。

私は京都西 RC に 1992 年 6 月にお得意先のご紹介で入会させていただき、ガバナー年度内に在籍 30 年を迎えます。私の所属しております京都西 RC は 1958 年 2 月、京都 RC をスポンサーとして 2650 地区 17 番目のロータリークラブとして創立、今年度で 64 年を

迎え、現在 96 名の会員が在籍しております。京都西 RC からのガバナーは私で 3 人目になり、故足立パストガバナーと津田パストガバナーがおられます。津田パストガバナーは今年のお誕生日で 98 歳を迎えられました。現在もお元気で例会に出席され、私どもがご指導を仰いでおりますこと、本当にありがたく感謝しております。

私は、ロータリー活動をする上で入会以来大切にしている事があります。それは三つの健康です。少しお時間をいただき、私の実体験をもとに三つの健康についてお話をさせていただきます。

一つ目の健康は身体の健康です。2012-13 年度京都西 RC の第 55 代会長の指名を受けました時に、就任までに念のため人間ドックを受診しましたところ、結果は脳に未破裂脳動脈瘤が発見されました。脳の前交通動脈に 8 ミリの動脈瘤が発見され、発生場所と大きさと形状がいびつであることから医師による判断で、開頭してクリッピング術による手術が必要と宣告を受けました。ショックと途方に暮れて 2 か所の病院にセカンドオピニオンで判断を仰ぎましたが、いずれも同じ返答でした。さんざん悩んだ上、会長就任まで 5 ヶ月を残す 2012 年 1 月に意を決して手術を受けました。おかげさまで手術は成功に終わり、回復とともに病院のベッドで、仕事、家庭、ロータリー、セーリング連盟のことを考える余裕が出てきたとき、ロータリー入会以来、最大の目標としてきた例会 100%出席のことが気になりました。もちろん、入院前のメーキャップは済ましておりましたが、退院後、頭にネットを被つての自クラブ例会出席は、会長就任予定者として会員の皆様に不安を与える事が心配でした。ずいぶん考えました結果、ヨットの友人が所属する大阪茶屋町 RC へ、ネットを被って 3 回メーキャップに伺いました。友人は酒を飲んで転んで怪我をしたと冗談ぽく紹介をしてくれ気楽に訪問ができ、ロータリーの友情は本当にありがたいものだと思いました。やがて頭のネットも外すことができ、念願の京都西 RC の例会に出席した時の喜びは計り知れないものがありました。健康であることの喜び、例会に出席出来た喜び、クラブ会員と話ができた喜びとともに身体の健康の大切さを心から実感いたしました。

二つ目の健康は会社の健康です。私の職業分類は学校給食です。京都府を中心に関西圏と東京都にて幼稚園から大学までの学生食堂と給食、購買部とコンビニエンスストアなどを約 1400 人のスタッフにて運営させていただいております。「健康な人に健康な食事を提供し健康な利益を得、健康な家庭生活を営む」を会社指針として順調に歩んでおりましたが、昨年 3 月からの新型コロナウイルス感染症拡大によって新聞紙上で掲載されているとおり学内登校者は激減いたしました。皆様もご存じのとおり、緊急事態宣言が発令、そして解除の繰り返しがあり、わが社の決算での売上も激減いたしました。ガバナーノミニの後半からコロナとの闘いが始まり、身体の健康と会社の健康そして家庭の健康からなる三つの健康を確保しないとガバナーは出来ないと追い込まれました。ところが人間追い込まれたら逆に強いもので早々と会社の骨太の方針を掲げました。1. 従業員の雇用を守る。2. みんなの会社を守る。3. 顧客からの信用を守る。などを目標にコ

コロナに負けず、従業員と共に現在も邁進しております。この度のコロナ禍でロータリー活動を継続するためには自分の職業がいかに大切であるかということが、骨身にしみました。そして今こそ、自分の職業を通じての奉仕をすることの重要性を声大きく申し上げたいと実感しております。

三つ目の健康は家庭の健康です。ロータリー活動を続けるには家族の理解と後押し、そして家族の健康が重要です。ご家族が大病を患っておられる、或いはあってはならない事ですが、奥様から離縁状をたたきつけられているのはロータリー活動どころの話ではありません。私は、幸いにも家族は健康で今のところは離婚の話も無く、愛犬とともに明るく楽しく前向きに家庭生活を送っております。

長々と申し上げましたが、ロータリー活動を長く続けることは逆に3つの健康が継続できることです。例会出席100%を最大目標にすることで病気に勝ち、やがてコロナに勝ち、明るくて楽しく前向きな人生が保てると確信いたしております。皆様とともに全ての困難に負けず「活力と輝き」を甦らせ例会出席100%を目指しましょう。

今年度のRI会長は、インド、カルカッタ・マハナガル・ロータリークラブのシェカール・メータさんです。シェカール・メータ RI 会長は「奉仕しようみんなの人生を豊かにするために」を、2021-22年度のテーマに掲げました。メータ会長から発信された今期の優先活動項目をお伝えします。

・活動項目の1. 会員増強 120万人から130万人へ
今期の大きな取り組みの一つは、現状120万人の会員数を2022年7月1日までに130万人にするビッグなプロジェクトです。そのためには会員一人一人が、まずは一人の会員を入会させることを促されています。

・活動項目2. 女子のエンパワメントに焦点を当てる
ロータリーの中核的価値観、DEI（多様性、公平さ、インクルージョン）を踏まえ、不利な立場に置かれることが多い女子へのエンパワメントに取り組むことが重要とし、特に女子に焦点を当てることを示されています。発展途上国における女兒の児童婚からくる貧困と識字率の低下等、多くの問題について世界中のロータリアンが手を差し伸べることです。

・活動項目3. ロータリー奉仕デーの実施
ロータリーの公共イメージ向上に伴って会員増強されるという考えでロータリー奉仕デーの実施を世界中の全地区とロータリークラブに求められています。全てのロータリークラブとローターアクトクラブが、地域社会にてロータリーの重点分野とロータリーの特別月間をテーマに一般市民の参加を促すためのロータリー奉仕デーを実施いたします。

・活動項目4. ポリオの完全根絶に向けて
ロータリーが世界の子供たちに約束したポリオの根絶という目標に向け、コロナに負けることなく世界中のロータリアンが根絶活動を行います。また、引き続き寄付活動の継続をお願い致します。

・活動項目5. ロータリーの7つの重点分野を意識した奉仕活動

本年7月1日より、ロータリーの7番目の重点分野として新たに環境保全が追加されます。ロータリー奉仕デーでは環境を意識した奉仕活動を促されています。

以上、シェカール・メータ会長のRI方針をお伝えさせていただきました。

私は、本年度の地区スローガンを「活力と輝きーロータリーの基本を大切にー」とさせていただきます。3つの地区重点活動方針を述べさせていただきます。

・重点活動方針の1. ロータリーの基本を大切にしましょう。

ロータリークラブは100年以上にわたって四つのテスト、ロータリーの目的、五大奉仕部門を基本理念として、長い年月を歩んできました。世界中のロータリアンがロータリーの基本理念を大切に、奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップという中核的価値観を基に行動してきました。その間、日本のロータリーは職業奉仕と例会出席を重視していましたが、最近のRIの方向性はクラブの自主性と柔軟性を重んじることと、会員増強と財団寄付の増額を進める社会奉仕団体の方向に進んでいるような気がします。

RIの方針は時代に合わせて変化を続けており、私たちもRIの一員として時代に適応していかなくてはなりません。コロナ禍の中、今こそロータリーの基本に立ち帰る時だと考えます。

ロータリーの基本理念は奉仕と親睦であり、職業奉仕と例会出席に支えられていると思います。私たち2650地区はロータリーの基本を大切に、時代とともに進化してきたロータリーのビジョンを実現するための中核的価値観の認識、そしてDEIの実践、DはDiversity、ロータリーは多様性のもと、あらゆる背景を持つ人や幅広い文化、経験、アイデンティティの人を歓迎し、EはEquity、ロータリーはクラブ会員の公平な扱いと機会の均等を保ち、IはInclusion インクルージョン、ロータリーはあらゆる人が歓迎されると感じ、尊重され、会員と家族を大切にされるクラブの環境づくりに力を注ぐことです。私たちはロータリーの基本を大切に、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する社会を目指しましょう。

・重点活動方針の2. 活力ある輝くクラブ作りを目指しましょう。

クラブがより強固に活力一杯に輝くためには、まずロータリアン自らが生業を充実させ、家族と従業員を守ることです。今こそ、原点に帰って自身の職業を天職と再認識するとともに、自身の職業を通じた職業奉仕に邁進することです。またロータリーの最大の魅力は異業種交流としてのこの様な例会出席であり、出席から生まれるロータリアン同士の友情です。あらゆるロータリー活動の主役は一つ一つのクラブであり、一人一人のロータリアンであります。今こそ、日本のロータリークラブが培ってきた職業奉仕と例会出席を大切に活力と輝きのあるクラブ作りを目指しましょう。

・重点活動方針の3. 新しい環境に適応しましょう。

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、各クラブが感染防止を徹底し、日常のクラブ活動を維持するために努力されていることに敬意と感謝を申し上げます。

今年度のガバナー公式訪問と地区行事はワクチン接種の効果等により、コロナが収束に向かう予定で計画を進めております。地区大会などの地区行事の開催方法はコロナ発生以前の状態に戻す予定ですが、今後の感染拡大による緊急事態宣言やまん延防止等重点処

置が再発令された場合は、新しい環境に適応したハイブリッド開催及びオンライン開催をいたします。

以上、3つの地区重点活動方針を述べさせていただきました。

新型コロナウイルス感染症の影響は、医療、経済活動にとどまらず、日々の生活、働き方、教育、文化、スポーツ、地域社会に至るまで、あらゆる分野に及んでおり、私たちの日常を変えました。とりわけ、テレワークやオンライン例会等をはじめ、ICTやデジタル技術の活用が格段に進み、私たちは新しい生活様式に適応することが求められております。その一方でリモートやバーチャルではなく直接触れるこの様なリアルには格別の感動と魅力があること、当たり前であった人と人の絆や地域社会とのつながりが、極めて貴重であると強く認識されました。私たちロータリアンは、こうしたコロナ禍での変化や気づきを踏まえて、地域社会の一人ひとりの活躍につながる社会を再構築していくことが必要です。そして、コロナ終息後は、単に新型コロナウイルス感染症が確認された以前のロータリー活動に戻るのではなく、コロナ禍を機に更なる成長を遂げ、飛躍したロータリー活動を目指さなくてはなりません。

最後になりますが、私はロータリーの主役はあくまでも各地のロータリークラブとロータリアンお一人お一人と考えます。日本のロータリークラブが培ってきた奉仕と親睦、例会出席を大切に、クラブの主体性のもとにクラブの個性を明確にし、誰もが憧れるロータリークラブを創造しましょう。皆さま、銀行にある「ATM」は勿論ご存知と思います。ATMのAは明るく、Tは楽しく、Mは前向きに、クラブ会員の皆様全員が「活力と輝き」のあるロータリーライフを継続されますことを心からご祈念申し上げ私のアドレスとさせていただきます。

本日はお話を伺いいただき、誠にありがとうございました。

【例会ご案内】

1月14日(金)

休会

1月21日(金)《第2例会》
「ロータリークラブの魅力について
会員パネルディスカッション」
担当：プログラム委員会

1月28日(金)《第3例会》
「これからの都市のあり方
一産学官連携・地域連携のまちづくり」
奈良県立医科大学 MBT 研究所 講師 遊佐敏彦氏
担当：山川 賢会員

2月4日(金)《第1例会》
RAC・IAC 合同夜間例会
担当：RA・IA 委員会

2月11日(金・祝)
休会

2月18日(金)《第2例会》
新入会員自己紹介
(中垣内多美会員・原田杏子会員・森 範子会員)
担当：会員増強委員会

【同好会】

書道同好会

1月21日(金)・1月28日(金)
午後2時～ 於：4階 楓の間

【RAC 例会】

〔橿原オークホテルにて、午後7時30分～9時〕

1月26日(水)《第2例会》
専門能力開発①

2月9日(水)《第1例会》
社会奉仕③

※卓話資料はデータでの提出をお願い致します。





【会長・幹事・役員・地区出向者懇談会】

